

## 【クラブ活動報告】

# 令和5年度“ふるさと河内長野”作文・川柳コンクール

河内長野ロータリークラブ  
会長 井戸 清明

2023年11月25日(土)社会福祉法人 長野社会福祉事業財団 スリーハートの丘において、「ふるさと河内長野」作文・川柳コンクール」発表会ならびに表彰式を開催しました。このコンクールは平成22年度(2010年度)から毎年開催している事業ですが、このように一堂に会しての発表会・表彰式を執り行うことは実に4年ぶりのこととなりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた数年間は受賞児童生徒の各学校を訪問し、個々に表彰するかたちで続けてまいりました。

さて、本コンクールは、河内長野市が取り組んでいる「ふるさと学」の一環として、子どもたちが河内長野の自然や文化遺産に関心を持ち、より豊かな感性を育む一助になることを目的にした青少年奉仕事業です。

令和5年度は、市内小学校全13校の小学5,6年生1,404名から川柳を、市内中学校全7校の中学1年生669名から作文をご応募頂きました。作文・川柳ともにどの作品も甲乙つけがたく選考には苦慮いたしました。小学5,6年生から六作品、中学1年生から四作品をそれぞれ最優秀賞、ロータリーガバナ賞、ロータリー会長賞、ロータリー特別賞に選ばせて頂きました。ロータリーガバナ賞は今年度新たに設けた賞で、谷ガバナにご臨席賜り表彰いただきましたことを光栄に思います。

日常とは異なる雰囲気の中で、子どもたちは落ち着いてしっかり発表していました。グローバル社会を生きていかななくてはならない子どもたちにとって、「ふるさと学」の重要性は今後ますます高まっていくでしょう。ふるさとの「河内長野」を素晴らしいまちに導くよう成長してほしいと願っています。

